



在宅避難をするために

被災後に在宅避難をするためには、事前の準備と災害発生時の適切な行動が重要です。

1 家屋の倒壊を防ぐ

練馬区で多摩東部直下地震が起こると 建物全壊 約 2,500 棟

● 建物の耐震化

耐震改修工事をすることで、あなたや家族の生命と財産を守ることにつながります。耐震診断や耐震改修工事などの費用の一部を助成しています。



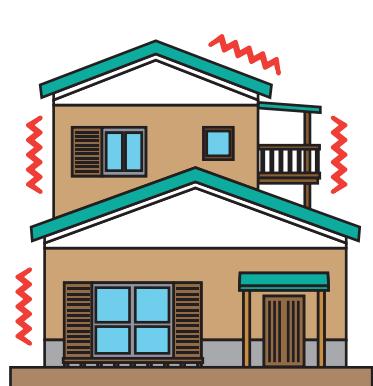
区による費用助成あり

住宅の耐震改修工事等の助成について

【お問い合わせ】

防災まちづくり課 耐震化促進係

03-5984-1938(直通)



● 家の周りの安全対策

アンテナ、室外機など、取付け物はしっかりと固定しましょう。古いブロック塀などは、大規模な地震により倒壊する危険性があります。ブロック塀の倒壊による人的被害ゼロを目指し、撤去費用の一部を助成しています。



区による費用助成あり

ブロック塀等撤去費用助成について

【お問い合わせ】

危機管理室 防災推進課 防災事業推進係

03-5984-1686(直通)



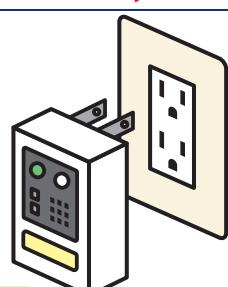
2 火災への対策

練馬区で多摩東部直下地震が起こると 火災での焼失

約 11,000 棟

● 感震ブレーカーの設置

地震火災の出火原因の約 6 割を占める電気火災。感震ブレーカーは、地震の大きな揺れを感じて、電気を自動的に遮断するので、地震時の電気火災を防止するのに有効です。



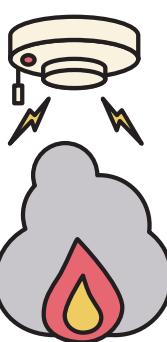
区による無償貸与等あり 感震ブレーカー貸与について



【お問い合わせ】

危機管理室 防災推進課 防災事業推進係

03-5984-1686(直通)



● 火災警報器の設置

火災警報器は、住宅への設置が義務化されていますので、まだ設置されていない方は早急に設置をお願いします。